

お正月をたのしもう☆

はにゅうしりつとしょかん

「おもちのきもち」

かがくい ひろし/作 講談社 E/オ

おもちだって、いろいろなやみがあるんです。き



ようだいたちは、にんげんにたべられてしまうし…。そこでわたくし「かがみもち」は、お正月、とある決心をしました！びつくり、めでたい、驚愕の「おもちワールド」へ出発。

「おしょうがつのかみさま」

おくはら ゆめ/作 大日本図書 E/オ

お正月の神さまは、毎年毎年、姿を変えて



やってくる。動物たちは、おうちをきれいに掃除して、お正月の神さまを呼びます。神さまは、どんな姿でやってくるのでしょうか…。

「あけましておめでとう」

中川 ひろたか/文 童心社 E/A

きょう 今日はおしょうがつ。おせち、おぞうに、お



としだま…。一年のはじまりの日、いつもとちがうあたりらしいきもち、だからあけましておめでとう。

「もうすぐおしょうがつ」

西村 繁男/さく 福音館書店 E/モ

ふゆやす 冬休み、両親と一緒におじいさんとおばあ



さんのうちへ出かけた、ひろくんとゆうちゃん。家族のお正月の仕度の様子を描く。

「くまのこのとしこし」

高橋 和枝/作 講談社 E/ク

あたら 新しう年を迎えるわくわくする気持ちと、



がんたん 元旦のおごそかな気持ち。お正月はどんなふうに来るんだらう？

「14 ひきのもちつき」

いわむら かずお/さく 童心社 E/ジ

お父さんがまきを割り、おじいさんがかま



どに火を入れ…。みんなでちからを合わせてもちつきの準備。さあ、どんなおもちができるかな。

「七ふくじんとおしょうがつ」

山末 やすえ/作 教育画劇 E/ギ

お年玉で買ったたこをあげたら、七福神がや



ってきて、とつてもにぎやかなお正月になったよ。おせち料理の意味や年神さまのことなど、お正月の由来を紹介。

「十二支のお節料理」

川端 誠/作 BL出版 E/ジ

年越しが近づくと、お節料理を作るために、



年神さまは十二の動物を選び、それぞれ順番に係を決めました。これが十二支です。さて、動物たちの準備の様子は…？

「おばあちゃんのおせち」

野村 たかあき/作 佼成出版社 E/オ

きりちゃんは、おばあちゃんとおせちの材料を買



いに、商店街へ行きました。家に帰ったら、まず、数の子を薄い塩水にひたして、塩抜きをはじめます…。

「お正月がやってくる」

秋山 とも子/作 ポプラ社 E/オ

毎年12月になると商店街でお正月かざりを

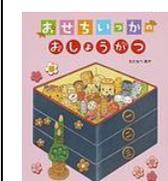


売り、年が明けると、ししまいで町内をねりあるく…。お正月を迎えるよろこびを描く。

「おせちいっかのおしょうがつ」

わたなべ あや/作 佼成出版社 E/オ

おおみそか 大晦日に、家族みんなでおせちの準備をするは

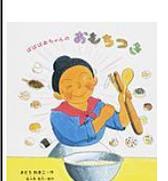


こださんち。重箱の中では、たくさんのおせち料理たちも大忙し！さて、おせち一家はどんなふうにお正月を迎えるのかな？

「ばばばあちゃんのおもちつき」

さとう わきこ/作 福音館書店 E/バ

ばばばあちゃんは、おもちを作ることにしまし



た。すりこぎでもち米をペタペタつくばばばあちゃん流のおもちつき。さあ、おもちパーティーのはじまりです。

「十二支のしんねんかい」

みき つきみ/文 こぐま社 E/ジ

「とら」えられない速さで千里をかける寅、



「み」をくねらせてによりりによりり動く巳、福を「とり」こむ酉…。語呂のよいことばにのせて、十二支の動物たちを紹介しします。

「おしょうがつさんどんどこどん」

長野 ヒデ子/作 世界文化社 E/オ

かちゅう 家中を大掃除して、鏡もちを飾って、年越しそ



ばを食べて…。あらたまった気分です。楽しいお正月を迎えましょう！忘れられつつある日本の大切な心、新年を迎える心を、子どもたちに伝える絵本。